

令和 3 年第 1 回定例会（2 月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

令和 3 年 2 月 1 6 日
観光文化スポーツ部

【令和 3 年度補正予算関連（2 月 1 5 日提案）】

観 光 戦 略 課	観光文化スポーツ部	令和 3 年度の主な施策の概要 -----	1
		コロナ対応観光宿泊施設受入態勢整備促進事業について -----	2
観 光 振 興 課		観光による消費拡大緊急対策事業について -----	3
秋田うまいもの販売課		県産品消費喚起支援事業について -----	5
交 通 政 策 課		大館能代空港東京羽田線 2 往復化支援事業について -----	7
		地域公共交通等新型コロナ対策事業について -----	8

【現 状】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う県外との往来自粛や、祭り、行事等の中止により裾野の広い観光関連産業は大きな影響を受けている。
- 生活様式の変化や技術革新に伴う、ワーケーションなど「新しい旅行スタイル」への対応や、巣ごもり需要に着目したデジタルツールの活用による新しい販売手法への対応が必要である。

【取組方針】

- 打撃を受けている観光関連産業の事業継続を支援し県内経済の下支えを図る。
- 新たな生活様式や旅行スタイルを意識した取組を行いつつ、感染状況を見極めながら段階的な誘客活動を行い、観光関連産業を活性化していく。
- 3期プランに基づき、交流や地域の活性化の基盤となる施設整備、情報発信などハード・ソフト両面にわたる取組を引き続き推進していく。

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながらの段階的な取組

大規模イベント等を通じた秋田の売り込み

- ◆東北テストインেশションキャンペーン、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした売り込み
- ・東北や日本に注目が集まる契機を生かし国内外に向けて秋田の魅力を発信

秋田の強みを生かした観光誘客

- ◆教育旅行の誘致促進
 - ・歴史文化学習、SDGs等をテーマにしたセールスシートの作成や各種セミナー、説明会への参加による売り込みのほか、関東圏等への誘致活動を強化
- ◆インバウンド回復を見据えた情報発信
 - ・コロナ収束後のインバウンド需要の回復を図るため、重点市場に対する継続的な情報発信等を展開

ICT等の活用による受入態勢の整備

- ◆デジタルツールを活用した県内周遊の利便性向上
- ⑨・Googleマップへの観光スポット情報等の登録を促進

本県への誘客を支える広域交通ネットワークの維持・拡充

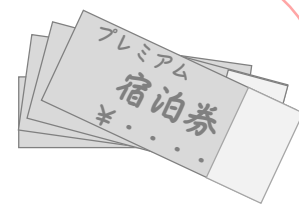
- ◆アフターコロナを見据えた航空路線等の利用回復と強化
- ⑨・個人向け旅行商品造成支援や西日本方面からの乗継利用拡大に向けたPRを強化

《当初補正予算》 雇用維持・事業の継続、県内経済の下支え

《 宿泊・観光事業者等への支援 》

【観 光】

- ◆県内流動の促進と宿泊施設の受入態勢整備支援
 - ・県民向けプレミアム宿泊券の発行
 - ・県民向け旅行商品の造成、販売を支援
 - ・新たな旅行スタイルに対応する宿泊施設の整備を支援



【交 通】

- ◆国内定期航空路線の支援
 - ・大館能代空港東京羽田線2往復運航に要する経費を支援
- ◆地域公共交通等の事業継続支援と利用促進
 - ・バス、第三セクター鉄道、タクシー及びレンタカーの事業継続に要する経費や貸切車両の割引利用等で利用促進を図る取組を支援

【県産品】

- ◆県産品の消費喚起
 - ・ネット販売や量販店での県産品購入時の送料等を支援
 - ・首都圏をターゲットとした県産酒販売の取組を支援

交流の拡大と地域活性化の基盤となる取組

秋田の魅力発信強化

- ◆食品産業の活性化と発酵の国あきたの魅力発信
 - ⑨・米加工産業の成長を図るため、県内事業者等と連携し秋田米を活用した多様な商品開発や販路拡大を推進
 - ・本県の魅力ある発酵食文化の情報発信強化と、見学や体験等を通じた発酵ツーリズムの拠点となる施設整備を支援
- ◆秋田の伝統芸能魅力発信
 - ・「あきた2021伝統芸能フェスティバル」の開催
- ◆「あきた芸術劇場」の整備
 - ・令和4年の開館に向けた「あきた芸術劇場」の着実な整備
 - ・開館に向けた機運醸成のためのプレイベント開催や令和4年の開館記念事業の準備業務を実施

次世代アスリートの競技力向上

- ◆スポーツ王国を担うジュニア世代の育成強化
 - ⑨・県選抜選手（チームAKITA）の強化・育成体制構築を通じて、選手及び指導者のレベルアップを図り県全体の競技力向上を推進

交流の持続的拡大を支える交通ネットワークの構築

- ◆「地域公共交通計画（マスタープラン）」の策定
 - ⑨・交通事業者や市町村などと連携し、県全体の地域公共交通に関する取組の方向性等を示す計画を策定
- ◆地域公共交通の維持・確保
 - ・住民生活や観光流動の基盤となるバスや三セク鉄道の持続的な運行を支援

コロナ対応観光宿泊施設受入態勢整備促進事業について

観光戦略課

1 目 的

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客のニーズや旅行形態に変化が生じていることから、新たな旅行スタイルに対応した魅力的な宿泊施設づくりを進める。

2 概 要

ワーケーションに求められる施設整備など、旅行者のニーズを踏まえた新たなサービスを提供する宿泊施設の取組に対して支援を行う。

- ・対 象 事 業：リモートワーク等に対応したワークスペースや通信環境の整備
家族・小グループの長期滞在に適した客室や貸切風呂等の整備
企業の研修受入に対応した多目的スペースや食事処の整備 等
- ・補 助 率：1／2
- ・補助上限額：1，000万円

3 予算額

100,818千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

内 訳	・ 報償費	190千円
	・ 旅 費	444千円
	・ 需用費	73千円
	・ 役務費	52千円
	・ 使用料及び賃借料	59千円
	・ 負担金補助及び交付金	100,000千円

観光による消費拡大緊急対策事業について

観光振興課

1 目 的

新型コロナウイルス感染症に伴う観光客の減少により、本県の観光産業が大きな影響を受けていることから、県民による県内流動を促進し、観光消費の拡大を図る。

2 概 要

(1)「秋田のお宿」県民応援事業【第2弾】 103,885千円

県内宿泊施設の利用促進と観光消費の喚起を図るため、県民向けにプレミアム宿泊券を発行する。

<主な内容>

発行枚数：3万枚

販 売 額：2,500円（額面5,000円）

購入上限：1人4枚まで（額面総額20,000円）

※1人1泊につき2枚まで利用可能。

対 象 者：県内在住者

利用期間：令和3年4月下旬～6月30日（GW期間を除く。）

購入方法：はがき又はウェブサイトで申し込み、郵送される引換券を金融機関等に持参して購入

委 託 先：株式会社JTB秋田支店（予定）

(2)「秋田の魅力を再発見！」旅行商品造成支援事業 42,755千円

宿泊施設や観光関連施設の利用を促進するため、秋田の魅力を感じられる県民向けの旅行商品の造成・販売を支援する。

<主な内容>

助成対象：県内旅行会社

実施期間：令和3年5月上旬～7月31日（予定）

助成内容：

種類	上限額	数量
①送客助成	1人当たり3,000円 (※日帰りは1,500円)	3,000人 (5,000人)
②バス助成	1台当たり75,000円 (補助率1/2)	300台
③鉄道助成	1両当たり30,000円 (補助率1/2)	50両

助成条件：・旅行業や貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドラインを遵守すること
・県内の観光施設や土産物店等に立ち寄ること

委託先：一般社団法人秋田県観光連盟（予定）

3 予算額 146,640千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）

（1）「秋田のお宿」県民応援事業【第2弾】 103,885千円

内訳 〔・委託料（プレミアム宿泊券原資含む） 103,688千円〕
〔・事務費（旅費、需用費、役務費） 197千円〕

委託料の内訳

〔・プレミアム宿泊券原資 75,000千円〕
〔・宿泊券引換手数料・印刷等経費 5,671千円〕
〔・宿泊券精算等経費 2,153千円〕
〔・利用者・宿泊施設調整等経費 12,354千円〕
〔・広告宣伝費 2,500千円〕
〔・管理費等 3,402千円〕
〔・消費税及び地方消費税 2,608千円〕

（2）「秋田の魅力を再発見！」旅行商品造成支援事業 42,755千円

内訳 〔・委託料（助成金含む） 42,728千円〕
〔・需用費 27千円〕

委託料の内訳

〔・送客助成原資 16,500千円〕
〔・バス助成原資 22,500千円〕
〔・鉄道助成原資 1,500千円〕
〔・管理費等 2,228千円〕

県産品消費喚起支援事業について

秋田うまいもの販売課

1 目 的

新型コロナウイルス感染症の拡大及び首都圏等における緊急事態宣言の発令により、本県の食品事業者や酒造業者は、売上等に大きな打撃を受けていることから、ネット販売等による売り込み策を展開し、県産品の消費喚起を図る。

2 概 要

(1) 県産品ネット販売拡大支援事業 22,677千円

県産品の消費喚起を図るため、県内事業者が実施する県産品のネット販売を支援する。

- ・ 補助対象者：5社以上の県産品をネット販売する県内事業者
- ・ 事業内容：ネット販売の送料割引やセット商品の造成、宣伝広告、ネットショップの改修等への補助
- ・ 補助率：3／4
- ・ 補助上限額：150万円

(2) 贈って応援！県産品消費喚起キャンペーン事業 20,333千円

県産品の消費喚起を図るため、量販店等が実施するキャンペーンを支援する。

- ・ 補助対象者：県内量販店等
- ・ 事業内容：県産品コーナーで商品を2,000円以上購入し県外へ発送する場合、送料に対し1,000円を補助
- ・ 補助率：定額
- ・ 補助上限額：50万円（複数店舗の場合2店舗目から10万円加算）

(3) 秋田の美酒消費喚起対策事業 20,335千円

首都圏を中心に県産酒の消費喚起を図るため、県内酒蔵が協力して実施する企画商品のネット販売等を支援する。

- ・ 補助対象者：県内日本酒卸売事業者
- ・ 事業内容：日本酒と県産食品をセットした企画商品の販売に係る送料やPR経費等に対する補助
- ・ 補助率：3／4
- ・ 補助上限額：2,000万円

3 予 算 額

63, 345千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

(1) 県産品ネット販売拡大支援事業

22, 677千円

内 訳	・ 旅 費	1 4 1 千円
	・ 需用費	2 4 千円
	・ 役務費	1 2 千円
	・ 負担金補助及び交付金	22, 500千円

(2) 贈って応援！県産品消費喚起キャンペーン事業

20, 333千円

内 訳	・ 旅 費	1 8 8 千円
	・ 需用費	6 0 0 千円
	・ 役務費	1 2 9 千円
	・ 委託費	4, 296千円
	・ 負担金補助及び交付金	15, 000千円

(3) 秋田の美酒消費喚起対策事業

20, 335千円

内 訳	・ 旅 費	2 8 5 千円
	・ 需用費	4 0 千円
	・ 使用料及び賃借料	1 0 千円
	・ 負担金補助及び交付金	20, 000千円

大館能代空港東京羽田線 2 往復化支援事業について

交通政策課

1 目 的

新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が大幅に減少している大館能代空港東京羽田線の 3 往復化の早期実現に向けて利便性向上を図るため、航空会社への運航支援を行う。

2 概 要

大館能代空港東京羽田線を運航する航空会社に対し、2 往復運航に必要な経費の一部を支援する。

- ・対象事業者：全日本空輸株式会社
- ・運 航 期 間：令和 3 年 4 月以降の約 1 か月間（予定）
- ・対 象 経 費：運航経費の一部

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の再発令等を受けて、本年 2 月に予定していた 2 往復化支援事業の実施を延期することとし、これに伴い、令和 2 年度予算から当該事業費を減額し、令和 3 年度予算に再計上するもの。

※ 事業開始のタイミングは新型コロナウイルス感染症の状況等を見極めて判断

3 予算額

15,000 千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）

（負担金補助及び交付金）

地域公共交通等新型コロナ対策事業について

交通政策課

1 目 的

新型コロナウイルス感染症の拡大により利用者が大幅に減少しているバス、第三セクター鉄道、タクシー及びレンタカーについて、事業継続に要する経費等を支援するとともに、県民などの利用を喚起することにより、交通ネットワークの維持と地域への誘客拡大を図る。

2 概 要

(1) バス事業新型コロナ対策事業 143,440千円

① バス事業維持対策交付金 73,600千円

バス事業者の車両維持に要する経費を支援するため、交付金を交付する。

・交付対象者：貸切バス、高速バス等を運行する事業者

・交 付 額：200千円×登録車両台数（対象車両 計368台）

② 貸切バス利用促進事業費補助金 67,500千円

貸切バスの利用を促進するため、貸切バスの料金割引を行う事業者に対し、割引分を補助する。

・補 助 率：1／2（貸切バス料金を50％割引）

・補助上限額：1台につき1日当たり75千円

③ 事務費・PR費 2,340千円

(2) 三セク鉄道新型コロナ対策事業 24,812千円

① 三セク鉄道安全対策交付金 18,183千円

鉄道収入等が大幅に減少する中にあっても安全・安心な運行が確保されるよう、安全対策に係る経費負担の軽減を目的とした交付金を交付する。

・補助上限額：秋田内陸縦貫鉄道(株) 14,757千円

由利高原鉄道(株) 3,426千円

※ 沿線市も同額を交付する。

② 貸切列車等利用促進事業費補助金 6,629千円

三セク鉄道の利用を促進するため、貸切列車やフリー切符等の割引販売を行う事業者に対し、割引分を補助する。

・補 助 率：貸切列車 1／4、フリー切符等 1／8

（沿線市からの同額補助と合わせて、貸切列車を50％、フリー切符等を25％割引）

・補助上限額：秋田内陸縦貫鉄道(株) 3,928千円

由利高原鉄道(株) 2,701千円

(3) タクシー事業新型コロナ対策事業 110,603千円

① タクシー事業維持・感染拡大防止対策交付金 98,250千円

タクシー事業者の車両維持に要する経費及び感染拡大防止に資する空気清浄機等の導入費用を支援するため、交付金を交付する。感染拡大防止対策については、関連する国庫補助事業の対象となる車両を本交付金の交付対象として算入する。

・交付対象者：タクシー事業者

・交 付 額：〈車両維持対策〉

50千円×登録車両台数（対象車両 計1,310台）

〈感染拡大防止対策〉

25千円×国庫補助対象車両台数

② タクシー利用促進事業費補助金

9,000千円

タクシーを利用した県内周遊等を促進するため、貸切タクシーの料金割引を行う事業者に対し、割引分を補助する。

・補 助 率：1/2（貸切タクシー料金を50%割引）

・補助上限額：1台につき1日当たり30千円

③ 事務費・PR費

3,353千円

(4) レンタカー事業維持対策事業

34,970千円

① レンタカー事業維持対策交付金

34,110千円

レンタカー事業者の事業継続に要する経費を支援するため、交付金を交付する。

・交付対象者：県内に主たる事業所を有するレンタカー事業者及び県内に支店・営業所等を有する県外の中小レンタカー事業者

・交 付 額：〈乗用車〉

20千円×登録車両台数（対象車両 計2,109台）

※ 1事業者あたり600万円を上限

〈マイクロバス〉

50千円×登録車両台数（対象車両 計150台）

※ 1事業者あたり300万円を上限

② 事務費

860千円

3 予算額

313,825千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定）

(1) バス事業新型コロナ対策事業

143,440千円

内 訳	{	・役務費	1,035千円
		・委託料	1,305千円
		・負担金補助及び交付金	141,100千円

(2) 三セク鉄道新型コロナ対策事業

24,812千円

（負担金補助及び交付金）

(3) タクシー事業新型コロナ対策事業

110,603千円

内 訳	{	・委託料	3,353千円
		・負担金補助及び交付金	107,250千円

(4) レンタカー事業維持対策事業

34,970千円

内 訳	{	・委託料	860千円
		・負担金補助及び交付金	34,110千円